

令和7年度 第1回 香川県埋蔵文化財センター考古学講座

「なぜ埴輪で家をかたどるのか？」を開催します。

香川県埋蔵文化財センターでは、遺跡の調査・研究を行っており、その成果に基づく考古学講座を開催しています。今回の考古学講座では、開催中の企画展「かがわの小さなハニワ天国」でも展示している、家形埴輪について、焦点を当ててお話しします。

家の形をした埴輪が、なぜ埴輪が誕生した当初からあるのか、様々な家の形や時期による特徴を紹介しながら、家に込められた意味を少し考えてみたいと思います。



善通寺市香色山出土の家形埴輪棺
(善通寺市指定文化財)

- 1 日 時 令和7年5月 17 日(土曜日) 10 時～11 時 30 分
- 2 会 場 香川県埋蔵文化財センター講習室(坂出市府中町南谷 5001-4)
- 3 講 師 ^{まなべ たかまさ} 真鍋 貴匡(香川県埋蔵文化財センター 文化財専門員)
- 4 聴 講 料 無料
- 5 定 員 40 名(申込先着順)
- 6 申込方法 電話・メールで5月 16 日(金曜日)までにお申し込みください。

メールの場合はお名前、連絡先の記入をお願いします。

電話 0877-48-2191(平日8時 30 分から 17 時 15 分)

メール maibun@pref.kagawa.lg.jp